

令和6年度中国四国農政局補助事業（再評価・事後評価）技術検討会の意見

（再評価）

○水利施設保全高度化事業 高野地（たかのじ）地区（愛媛県）

本地区は、用水路及び畑地かんがい施設の整備を進め、令和8年度に事業完了する見込みとなっている。

担い手への農地集積率の増加及び各年齢層で満遍なく担い手が構成されていることから長期的な営農が見込まれる。

今後は、事業の効果が早期に発揮され安定したかんがい用水の供給によって生産性の高い営農が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。

○農村地域防災減災事業 木頭2期（きとう2き）地区（徳島県）

本地区は、排水路工、承水路工、水抜きボーリング工、土留工、アンカー工の地すべり対策を進めており、令和9年度に概成を確認後、事業完了する見込みとなっている。

特産品で栽培が盛んであるゆずの農地や、農業用施設のほか、人家、公共施設等の地すべり被害を防止することは、近年の集中豪雨等の異常気象が頻発していることを踏まえ、農村地域の安心安全な暮らしや人命を守り、国土保全を図るため重要である。また、本地域には、若手生産者がつくる「チーム木頭ゆず」等の活動もみられ、担い手の育成も熱心に取り組んでいる。

今後は、対策工の効果について十分な経過観察を行い、地域住民が継続的に安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。

○農村地域防災減災事業 木沢2期（きさわ2き）地区（徳島県）

本地区は、排水路工、承水路工、水抜きボーリング工、土留工、集水井工の地すべり対策を進めており、令和9年度に概成を確認後、事業完了する見込みとなっている。

特産品で栽培が盛んであるすだち、ゆずなどの農地や、農業用施設のほか、人家、公共施設等の地すべり被害を防止することは、近年の集中豪雨等の異常気象が頻発していることを踏まえ、農村地域の安心安全な暮らしや人命を守り、国土保全を図るため重要である。また、本地域には、若手生産者がつくる「チーム木頭ゆず」等の活動もみられ、担い手の育成も熱心に取り組んでいる。

今後は、対策工の効果について十分な経過観察を行い、地域住民が継続的に安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。